

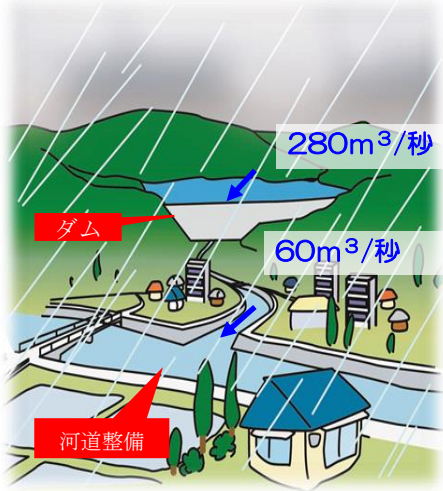
2. 石木ダム事業概要 <目的> ①洪水調節

①洪水調節 ～大雨時の川の増水による被害を軽減し、人々の命と暮らしを守ります。～



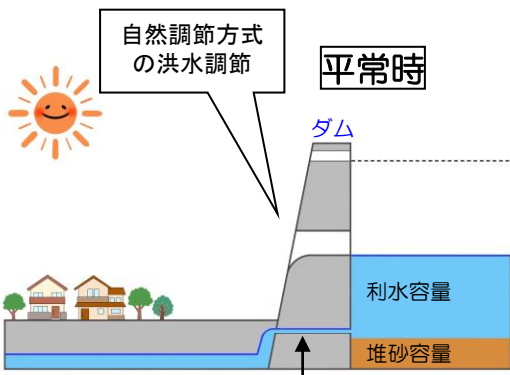
ダムができると・・・

大雨の時に、上流からの水をダムにためることで、下流の川に流れる水の量を減らし、下流の洪水被害を軽減します。

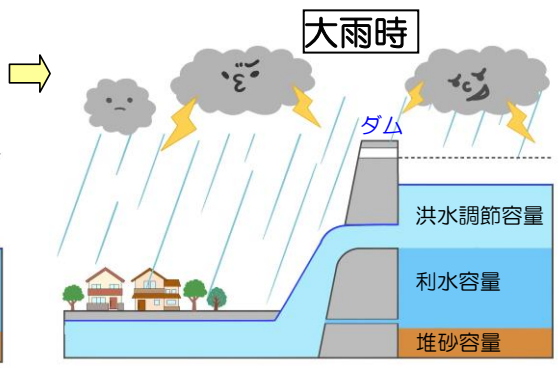


川棚駅前交差点の浸水状況 (H2.7撮影)

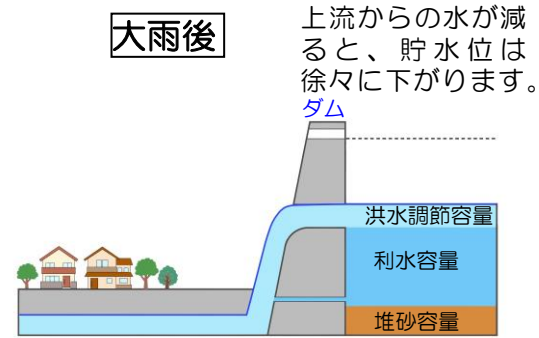
[洪水時のダムの働き]



普段は水位を下げて、洪水調節に必要な量を空けておきます。



大雨のときに上流からの水の一部をためることで、洪水被害を軽減します。貯水位は一時的に上昇します。



上流からの水が減ると、貯水位は徐々に下がります。

②下流河川の正常な機能の維持、③新規利水に必要な水を放流します。